

庫德二年

試驗事業方案

克山農事試驗場
育種科



康德二年 試驗事業方案目次

克山農事試驗場

〔育種科〕

第一 育種

一 小麦

- 1. 交配 ----- 1
- 2. 第一次雜種第一代養成 ----- 5
- 3. 第二次純系分離第一年選拔個體養成 ----- 5
- 4. 第一次純系分離第二年系統選拔試驗 ----- 6

二 大豆

- 1. 交配 ----- 6
- 2. 第一次雜種第一代養成 ----- 8
- 3. 第二次純系分離第一年選拔個體養成 ----- 9
- 4. 第一次純系分離第二年系統選拔試驗 ----- 9

三 粟

- 1. 純系分離第一年選拔個體養成 ----- 9

四 苳

- 1. 純系分離第一年選拔個體養成 ----- 9

五 馬鈴薯

- 1. 純系分離第一年選拔個體養成 ----- 10

第二 一般試驗

- 1. 普通作物 = 閑入ル試驗

一 小麦

- 1. 品種豫備試驗 ----- 11
- 2. 品種選拔試驗 ----- 13
- 3. 播種期播種量試驗 ----- 14
- 4. 畦幅蒔幅試驗 ----- 15

二 粟

- 1. 品種豫備試驗 ----- 16
- 2. 播種期播種量及畦幅試驗 ----- 17

三 苳

- 1. 品種豫備試驗 ----- 18

四 高粱

- 1. 品種豫備試驗 ----- 19

五 玉米

- 1. 品種豫備試驗 ----- 20

六 大麦

- 1. 品種豫備試驗 ----- 21
- 2. 播種期試驗 ----- 21

七 燕麥

- 1. 品種豫備試驗 ----- 22

II 特用作物 = 閑入ル試驗

甲 油料類

一 大豆

- 1. 品種豫備試驗 ----- 23
- 2. 品種選拔試驗 ----- 24
- 3. 播種期畦幅株立密度試驗 ----- 25

二 芝麻

- 1. 品種選拔試驗 ----- 26

三 苳

- 1. 品種豫備試驗 ----- 27

四 大麻

- 1. 品種豫備試驗 ----- 28

乙 纖維料類

一 芝麻

- 1. 品種選拔試驗 ----- 29
- 2. 播種期播種量試驗 ----- 29
- 3. 耕鋤深淺試驗 ----- 30
- 4. 收穫期試驗 ----- 30

二 苳

- 1. 品種選拔試驗 ----- 31

三 大麻

- 1. 品種豫備試驗 ----- 32

丙 糖料類

一 甜菜

I 品種選抜試験 33

I 粉料類

一 馬鈴薯

1. 品種豫備試験 33

III 飼料作物 = 周スル試験

一 ルーサン

1. 播種期播種量試験 34

2. 採種用播種期播種量試験 35

3. 刈取回数試験 35

ニ オーンレス プロム グラス

1. 播種量試験 35

第三 事業

I. 採種 37

II 見本園 37

III 研究

一 小麦, 生長速度 = 関スル研究 38

二 大豆, 生長速度 = 関スル研究 38

三 小麦, 穂, 飛達 = 関スル研究 38

四 小麦 = 於ケル耕種法, 相異ガ品質ニ及ボス影響 39

五 大麦 = 於ケル耕種法, 相異ガ品質ニ及ボス影響 39

六 小麦, 系統栽培ト普通栽培ニ於ケル生育
收量並ニ品質, 比較研究 39

七 小麦, 圃場收量試験ニ於ケル一區面積及
区数ガ試験誤差ニ及ボス影響 40

八 銹病 = 対スル小麦品種間抵抗性差異檢定
方法 = 関スル研究 40

九 小麦品種ニ於ケル穂上発芽, 難易ト赤黴
病罹病率ト, 關係 40

IV 調査

一 品種特性調査 40

二 播種期播種量ヲ異ニセルルーサンノ越冬
第一年收量調査 41

三 ルーサンノ越冬第一年子實收量調査 41

四 粟及稗青刈收量調査 41

五 甜菜根栽培子實收量調査 41

六 作況調査 41

育種科作物別試驗事業供用面積一覽表

作物別	試驗事業別	供用面積	百分率	作物別	試驗事業別	供用面積	百分率
小麦	育種	51.14	2.77	苧布	採種	0.30	0.02
	一般試驗	261.00	14.22		特用作物合計	833.77	45.48
	研究	43.64	2.38				
	調查	24.00	1.30	ルース	一般試驗	5.60	3.05
	採種	37.645	2.051		調查	20.00	1.09
	小麥合計	75.623	4.120		採種	27.00	1.47
粟	育種	4.56	0.25		ルース合計	103.00	5.61
	一般試驗	66.90	3.64	オニシ	一般試驗	4.00	0.22
	調查	6.00	0.33	ガラス	採種	14.00	0.54
	粟合計	77.46	4.22		オニシガラス合計	14.00	0.76
稗	一般試驗	6.00	0.33	青刈用粟	見本園	0.60	0.03
高粱	"	6.00	0.33	青刈用稗	"	0.60	0.03
玉米	"	6.00	0.33	牧草用	"	1.20	0.07
大麥	"	9.00	0.49		飼料作物合計	117.40	6.51
蕎麥	採種	3.00	0.16				
蕎麥	"	3.00	0.16				
	普通作物合計	88.229	4.807				
大豆	育種	12.03	0.66				
	一般試驗	63.930	34.83				
	研究	18.00	0.98				
	調查	9.00	0.49				
	大豆合計	67.833	36.96				
	一般試驗	3.00	0.16				
豌豆	"	43.20	2.35				
青麻	"	2.40	0.13				
大麻	"	6.00	0.33				
大麻	"	13.80	0.75				
苧布	育種	36.42	1.98				
	一般試驗	6.00	0.33				
	苧布合計	42.42	2.31				
甜菜	一般試驗	6.00	0.33				
	"	2.40	0.13				
	採種	1.20	0.07				
	甜菜合計	3.60	0.20				
馬鈴薯	育種	18.24	0.99				
	一般試驗	2.10	0.11				
	馬鈴薯合計	20.34	1.11				
小豆	採種	1.50	0.08				
豇豆	"	1.50	0.08				
菜豆	"	3.00	0.16				
綠豆	"	1.50	0.08				
向日葵	"	1.80	0.10				
苧布	"	1.50	0.08				
煙草	"	3.00	0.16				
蘆粟	"	0.30	0.02				
クマフ	"	0.30	0.02				

育種科試驗事業別供用面積一覽表

試驗事業別	作物數	供用面積	百分率
育種	5	122.39	6.67
一般試驗	17	1146.60	62.47
研究	2	61.64	3.36
調查	4	57.00	3.21
採種	14	442.85	24.13
見本園	5	3.00	0.16
合計		1835.48	100.00

I-20

育種科

第一育種

一小麦

1. 交配

早熟ニシテ良質多收ナルモノ; 晩熟ニシテ良質多收ナルモノ; 耐病性ニシテ良質多收ナル小麦新品種ヲ育成センガ爲メニ次ノ如キ組合セニ就テ人工交配ヲ行フ

交配番号	組合セ		主要育種目的
	母	父	
克35-1	A 公 7 号	B フーロン	早熟多收良質
克35-2	A 公 7 号	B 春時小麦農林3号	"
克35-3	A 公 1 7 号	B フーロン	"
克35-4	A 公 1 7 号	B 春時小麦農林3号	"
克35-5	A 公 4 7 号	B フーロン	"
克35-6	A 公 4 7 号	B 春時小麦農林3号	"
克35-7	A 公 8 5 号	B フーロン	"
克35-8	A 公 8 5 号	B 春時小麦農林3号	"
克35-9	A 公 9 4 号	B フーロン	"

克35-10	A 公 9 4 号	B 春時小麦農林3号	早熟多收良質
克35-11	A 公 8 8 号	B フーロン	"
克35-12	A 公 8 8 号	B 春時小麦農林3号	"
克35-13	A 公 6 6 号	B フーロン	"
克35-14	A 公 6 6 号	B 春時小麦農林3号	"
克35-15	A プリールド	B 公 1 号	"
克35-16	A プリールド	B 札幌春小麦9号	"
克35-17	A プリールド	B フーロン	"
克35-18	A プリールド	B 公 5 6 号	"
克35-19	A プリールド	B 春時小麦農林3号	"
克35-20	A 克山在来有芒白稈	B 公 1 号	"
克35-21	A 克山在来有芒白稈	B 札幌春小麦9号	"
克35-22	A 克山在来有芒白稈	B フーロン	"
克35-23	A 克山在来有芒白稈	B リグイングストーン	"
克35-24	A 克山在来有芒白稈	B 公 5 6 号	"
克35-25	A 克山在来有芒白稈	B 春時小麦農林3号	"
克35-26	A 公 1 号	B フーロン	晩熟多收良質

克35-27	A B	公 1 号	春熟小麦农林3号	晚熟多收改良
克35-28	A B	札幌春小麦9号	フーロン	〃
克35-29	A B	札幌春小麦9号	春熟小麦农林3号	〃
克35-30	A B	公改良3号	フーロン	〃
克35-31	A B	フーロン	公56号	〃
克35-32	A B	フーロン	春熟小麦农林3号	〃
克35-33	A B	フーロン	公41号	〃
克35-34	A B	フーロン	公35号	〃
克35-35	A B	フーロン	公39号	〃
克35-36	A B	フーロン	公34号	〃
克35-37	A B	フーロン	公55号	〃
克35-38	A B	フーロン	公44号	〃
克35-39	A B	フーロン	公33号	〃
克35-40	A B	フーロン	公20号	〃
克35-41	A B	フーロン	春熟小麦农林3号	〃
克35-42	A B	公56号	春熟小麦农林3号	〃
克35-43	A B	春熟小麦农林3号	公41号	〃

3 4

克35-44	A B	春熟小麦农林3号	公39号	晚熟多收改良
克35-45	A B	春熟小麦农林3号	公34号	〃
克35-46	A B	春熟小麦农林3号	公55号	〃
克35-47	A B	春熟小麦农林3号	公44号	〃
克35-48	A B	春熟小麦农林3号	公33号	〃
克35-49	A B	春熟小麦农林3号	公20号	〃
克35-50	A B	春熟小麦农林3号	公35号	〃
克35-51	A B	公107号	春熟小麦农林3号	耐病性強多收改良
克35-52	A B	公107号	公39号	〃
克35-53	A B	公109号	春熟小麦农林3号	〃
克35-54	A B	公109号	公39号	〃
克35-55	A B	公103号	春熟小麦农林3号	〃
克35-56	A B	公103号	公39号	〃
克35-57	A B	公118号	春熟小麦农林3号	〃
克35-58	A B	公118号	公39号	〃
克35-59	A B	公107号	フーロン	〃
克35-60	A B	公109号	フーロン	〃

2 第一次雜種第一代養成

康德元年人工交配 = コリ得タル雜種第一五代
 代下記組合セ = 就テ養成ス

交配番号	組 合 セ		F ₁ 個体数	主要育種目的
	母	父		
克34-1	A	リウイングストン	2	耐旱性多收
	B	ルーマ=アン	18	
克34-2	A	リウイングストン	20	全
	B	コータ	20	
克34-3	A	リウイングストン	20	全
	B	ハドスプレシオン	2	
克34-4	A	ルーマ=アン	7	耐旱性良質
	B	公改良3号	5	
克34-5	A	公改良3号	19	全
	B	コータ	20	
克34-6	A	リウイングストン	20	良質多收
	B	公改良3号	6	
克34-7	A	リウイングストン	13	全
	B	第1.0.6号	14	
克34-8	A	サンセット	20	早熟多收
	B	リウイングストン	20	
克34-9	A	ルーマ=アン	20	全
	B	サンセット	20	
克34-10	A	リウイングストン	15	耐病性良質
	B	第1.0.7号	20	
克34-11	A	公改良3号	20	全
	B	第1.0.7号	20	
克34-12	A	リウイングストン	20	全
	B	ベロトルカ	20	

3 第二次純系分離第一年選抜個体養成

克山及海倫附近ノ在来品種ヲ純系分離シ

早熟多收良質耐病性ナル優良品種ヲ選出
 センガ為メ第一年選抜個体ヲ養成ス

供試品種 栽植個体数
 克山在来種 10,000
 海倫在来種 10,000

4 第一次純系分離第二年系統選抜試験

供試品種 系統数 標準品種
 克山在来種 1300 克山在来種
 札幌春小麦

二 大豆

1 交配

早熟ニシテ多收早熟ニシテ良質ナル大豆
 新品種ヲ育成センガ為メ下記ノ組合セ
 = 就テ人工交配ヲ行フ

交配番号	組 合 セ		主要育種目的
	母	父	
克35-1	A	克山在来種	早熟 多收
	B	黄白珠	
克35-2	A	克山在来種	/
	B	公224号	
克35-3	A	克山在来種	/
	B	公305号	
克35-4	A	克山在来種	/
	B	公558号	
克35-5	A	克山在来種	/
	B	公249号	

克35-6	A B	克山在末種	公555号	早熟多收
克35-7	A B	克山在末種	公556号	"
克35-8	A B	克山在末種	黄大102号	"
克35-9	A B	克山在末種	公12号	"
克35-10	A B	克山在末種	公31号	"
克35-11	A B	克山在末種	公529号	"
克35-12	A B	克山在末種	黄金13号	"
克35-13	A B	海倫在末種	黄虫珠	"
克35-14	A B	海倫在末種	公305号	"
克35-15	A B	海倫在末種	公249号	"
克35-16	A B	海倫在末種	公555号	"
克35-17	A B	海倫在末種	公556号	"
克35-18	A B	海倫在末種	黄金13号	"
克35-19	A B	海倫在末種	黄大102号	"
克35-20	A B	黄虫珠	公556号	"
克35-21	A B	公556号	公555号	"
克35-22	A B	海倫在末種	公224号	早熟多收

7 8

克35-23	A B	海倫在末種	公12号	早熟多收
克35-24	A B	海倫在末種	公31号	"
克35-25	A B	海倫在末種	公529号	"
克35-26	A B	公224号	公556号	"
克35-27	A B	公556号	黄大102号	"
克35-28	A B	公556号	公12号	"
克35-29	A B	公556号	公31号	"
克35-30	A B	公556号	公529号	"

2 第一次雜種第一代養成

康德元年人工交配 = 得々々 雜種第一代
 代々下記組合セニ就キ養成ス

交配番号	組合セ		F ₁ 个体数	主要種目的
	母	父		
克34-1	A B	公562号	公561号	20 18 早熟多收
克34-2	A B	公561号	黄金4号	12 20 全
克34-3	A B	公45号	公562号	12 12 多收有量
克34-4	A B	黄金35号	公562号	8 8 早熟多收
克34-5	A B	黄金75号	公561号	2 14 全

3 第三次純系分離第一年選抜個体養成

克山及海倫附近、在来品種ヲ純系分離シ早熟多收良質ナル優良品種ヲ選出センガ為メ、
= 第一年選抜個体ヲ養成ス

供試品種	栽植個体数
克山在来種	10,000
海倫在来種	10,000

4 第一次純系分離第二年系統選抜試験

供試品種	系統数	標準品種
克山在来種	4,000	克山在来種

三粟

I 純系分離第一年選抜個体養成

克山附近、在来品種ヲ純系分離シ早熟多收良質ナル優良品種ヲ選出センガ為メ、
= 第一年選抜個体ヲ養成ス

供試品種	栽植個体数
克山在来種	5,000
河河在来種	5,000

四荳

I 純系分離第一年選抜個体養成

当地方ニ適スル早熟良質多收ナル系統ヲ分

離センガ為メ、= 第一年選抜個体ヲ養成ス

供試品種	栽植個体数
克山在来種	10,000
北満白蘇子	10,000

五馬鈴薯

I 純系分離第一年選抜個体養成

当地方ニ適スル耐暑良質多收ナル系統ヲ分離センガ為メ、= 第一年選抜個体ヲ養成ス

供試品種	栽植個体数
克山在来黄種	5,000
克山在来紅種	5,000

第 = 一般試験

I 普通作物 = 関スル試験

一 小麦

一般耕種梗概

播種期 4月下旬
 播種法 條播
 播種量 1畝当り260万粒(10畝60担)
 畦巾 60種
 除草中耕 2回
 培土 1回

II 品種豫備試験 (康徳 = 年開始)

目的 ----- 小麦品種, 優劣 = 就テ豫備的試験ヲ行ヒ
 品種選抜試験 = 供スベキ品種ヲ選出セシ
 トス。

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 50品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
公 3 号	康徳元年	公, 農, 試	康徳 = 年
公 6 号	〃	〃	〃
公 9 号	〃	〃	〃
公 10 号	〃	〃	〃
公 13 号	〃	〃	〃
公 20 号	〃	〃	〃
公 22 号	〃	〃	〃
公 23 号	〃	〃	〃
公 25 号	〃	〃	〃

12

公 26 号	康徳元年	公, 農, 試	康徳 = 年
公 33 号	〃	〃	〃
公 35 号	〃	〃	〃
公 37 号	〃	〃	〃
公 38 号	〃	〃	〃
公 42 号	〃	〃	〃
公 44 号	〃	〃	〃
公 48 号	〃	〃	〃
公 49 号	〃	〃	〃
公 50 号	〃	〃	〃
公 55 号	〃	〃	〃
公 56 号	〃	〃	〃
公 58 号	〃	〃	〃
公 60 号	〃	〃	〃
公 63 号	〃	〃	〃
公 65 号	〃	〃	〃
公 67 号	〃	〃	〃
公 69 号	〃	〃	〃
公 70 号	〃	〃	〃
公 86 号	〃	〃	〃
公 87 号	〃	〃	〃
公 97 号	〃	〃	〃
公 99 号	〃	〃	〃
公 165 号	〃	〃	〃
哈 11 号	〃	〃	〃
哈 17 号	〃	〃	〃
哈 19 号	〃	〃	〃
哈 23 号	〃	〃	〃
哈 39 号	〃	〃	〃
グールド	〃	〃	〃
ホルズイム	〃	〃	〃
コータ	〃	〃	〃
リオード	〃	〃	〃
ケナフ	〃	〃	〃
エルダコフ	〃	〃	〃

レッドファイフ	康德元年	公 農 試	康德=年
ソウゴ	〃	〃	〃
ニルキース	〃	〃	〃
寧 谷 塔	〃	〃	〃
稷 稷	〃	〃	〃
克山在来種	〃	克 山	〃

13

一区面積及区制 一區0.3畝 一區制

標準区, 配置 札幌春小麦ヲ5区毎=1区配置ス

2. 品種選抜試験 (康德=年開始)

目的……小麦品種, 優劣ヲ調査シ当地方ニ適スル優良品種ヲ選抜セントス

耕種梗概

播種期 4月15日 4月25日 5月5日
播種量 陌当 234万粒 260万粒 286万粒
(反当 4.5升) (5升) (5.5升)

其, 他 一般耕種梗概ニ準ス

供試品種 15品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
海路山農林号	康德=年	北海道, 農, 試	康德2年
札幌春小麦9号	康德元年	公農農事試験場	〃
札幌春小麦10号	〃	〃	〃
公政氏3号	〃	〃	〃
マーキース	〃	〃	〃
北沢山農林号	〃	〃	〃
アロン	〃	〃	〃

リウイングストン	康德元年	公農農事試験場	康德2年
タエル=エフ	〃	〃	〃
改良24号	〃	〃	〃
母連	〃	〃	〃
農母	〃	〃	〃
有芒義化在来	〃	〃	〃
湯原	〃	〃	〃
富錦	〃	〃	〃

14

試験区別 播種期及播種量, 組合セ9区

一区面積及区制 一區0.3畝 2區制

標準区, 配置 札幌春小麦及克山在来種ヲ5区毎=1区配置

3. 播種期播種量試験 (康德=年開始)

目的……克山地方ニ於ケル播種期及播種量, 標準ヲ査定セントス

耕種梗概

播種期 4月15日 4月20日 4月25日 4月30日
5月5日 5月15日 5月25日
播種量 陌当 156万粒 208万粒 234万粒
260万粒 312万粒 364万粒 416万粒
其, 他 一般耕種梗概ニ準ス

供試品種 克山在来種 札幌春小麦

試験区別 播種期播種量, 組合セ56区

一区面積及区制 一區0.3畝 2區制

標準区、配置 札幌春小麦、5区毎=1区配置

15 16

4.畦幅蒔幅試験 (康徳=年開始)

目的……畦幅及蒔幅、大小が小麦、生育収量及品質=及ボス影響ヲ知ラシトス

耕種梗概

播種期 5月上旬
播種量 播種面積歩合25%、場合百当260万粒ヲ標準トシ播種面積歩合、増加=應、シテ相当粒数ヲ増加シ播種密度ヲ均一ナラシム
其、他 一般耕種梗概=準ズ

供試品種 克山在来種 札幌春小麦

試験区別 26区

番号	畦幅	播種條数	蒔幅	播種面積歩合
1	15	1	8	53
2	30	1	10	33
3	〃	1	15	50
4	45	1	15	33
5	〃	1	20	44
6	60	1	15	25
7	〃	1	20	33
8	〃	1	30	50
9	75	1	15	20
10	〃	1	20	27
11	〃	2	20	53
12	90	1	20	22

標準

13	90	1	33	33
14	〃	2	25	56
15	105	2	15	29
16	〃	2	20	38
17	〃	2	25	48
18	120	2	15	25
19	〃	2	20	33
20	〃	2	25	42
21	135	2	20	30
22	〃	2	25	37
23	〃	2	30	44
24	150	2	20	27
25	〃	2	25	33
26	〃	2	30	40

一區面積及区制 1区0.6畝 2区制

標準区、配置 5区毎=1区配置

二票

一般耕種梗概

播種期 5月中旬
播種法 條播
播種量 百当8粒
畦幅 60種
除草中耕 3回
培土 1回

1.品種豫備試験 (康徳=年開始)

目的……果品種、優劣=效+豫備的試験ヲ行ヒ品種選抜試験=供ス、テ品種ヲ選抜セシトス

耕種梗概 一般耕種梗概=準ズ

供試品種 50 品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
北滿 95 号	康德元年	公, 農, 試	康德 = 年
包米 混	〃	〃	〃
北滿 75 号	〃	〃	〃
〃 86 号	〃	〃	〃
〃 81 号	〃	〃	〃
桂脚 104 号	〃	〃	〃
北滿 106 号	〃	〃	〃
秋谷 3 号	〃	〃	〃

其他 42 品種

一區面積及區制 1 區 0.3 畝 1 區制

2. 播種期播種量及畦幅試驗 (康德 = 年開始)

目的……克山地方 = 於 5 月 播種期播種量及畦幅 / 標準ヲ查定セントス

耕種梗概

播種期 5月7日 5月18日 5月27日
 播種量 1畝 3畝, 4畝, 5畝, 6畝, 8畝, 10畝
 畦幅 15種 30種 45種 60種
 其他 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種

克山在來種

試驗區別

播種期播種量及畦幅 / 組合 7 2 區

一區面積及區制

0.3 畝 2 區制

標準區 / 配置

5 區每 = 1 區配置

三 稗

17

18 一般耕種梗概

播種期 5月下旬
 播種法 條播
 播種量 1畝 12 担
 畦幅 60 厘米
 除草中耕 2 回
 培土 1 回

〔品種豫備試驗 (康德 = 年開始)〕

目的……稗品種 / 優劣 = ツキ豫備的試驗ヲ行ク品
 種選抜試驗 = 供スベキ品種ヲ選出セントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 20 品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
鑽鏈米	康德元年	公, 農, 試	康德 = 年
水裡站	〃	〃	〃
蛤蟆頭	〃	〃	〃
圓頭赤	〃	〃	〃

其他 15 品種

一區面積及區制 0.3 畝 1 區制

四 高粱

一般耕種梗概

播種期 5 月中旬

播種量 三粒五播
 播種幅 6.0 種
 畦株間 2.0 種一本立
 除草中耕 3回
 培土 3回
 2回

品種豫備試験 (康徳2年開始)

目的……高粱品種、優劣=就+豫備的試験ヲ行ヒ
 品種選拔試験=供スベキ品種ヲ選出セン
 トス

耕種梗概 一般耕種梗概=準ス

供試品種 20品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
北端 38号	康徳元年	公農試	康徳元年
39号	〃	〃	〃
41号	〃	〃	〃
45号	〃	〃	〃
46号	〃	〃	〃

其他15品種

一區面積及区制 0.3區 1區制

玉蜀黍

一般耕種梗概
 播種期 5月中旬
 播種法 = 三粒五播

播種幅 6.0 種
 播種間 3.0 種一本立
 除草中耕 2回
 培土 3回
 2回

品種豫備試験 (康徳2年開始)

目的……五蜀黍品種、優劣=就+豫備的試験ヲ行
 ヒ品種選拔試験=供スベキ品種ヲ選出セ
 ントス

耕種梗概 一般耕種梗概=準ス

供試品種 20品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
ホフ外フロント	康徳元年	公農試	康徳元年
公在赤種黄	〃	〃	〃
公在赤種白	〃	〃	〃
蒙古種	〃	〃	〃
黄包米	〃	〃	〃

其他15品種

一區面積及区制 0.3區 1區制

六大麦

一般耕種梗概
 播種期 5月中旬
 播種法 條播
 播種量 播當 6.0 種
 畦株間 6.0 種

除草 中耕 2回
培 土 2回

1. 品種豫備試験 (康徳2年開始)

目的……大麥品種，優劣 = 就 + 豫備的試験ヲ行ヒ
品種選抜試験 = 供スベキ品種ヲ選出セ
トス

耕種概観 一般耕種概観 = 準ズ

供試品種 20品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
奉天白	康徳元年	公、農、試	康徳2年
赤一冬大麥	〃	〃	〃
ハンペン	〃	〃	〃
ウズコシ	〃	〃	〃
改教6号	〃	〃	〃
浦塩	〃	〃	〃
奉天器	〃	〃	〃

其他 14品種

一區面積及區制 23區 1區制

2. 播種期試験 (康徳2年開始)

目的……克山地方 = 於ケル播種期，標準ヲ査定セ
トス

耕種概観

播種期 4月16日 4月26日 5月6日 5月16日
其ノ他 一般耕種概観 = 準ズ

供試品種 奉天白

一區面積及區制 0.3區 2區制

標準區 / 配置 5區毎 = 1區配置

七. 燕 麥

一般耕種概観

播種期 5月中旬
播種法 條播
播種量 100g 40粒
畦幅 60cm
除草 中耕 2回
培土 2回

1. 品種豫備試験 (康徳2年開始)

目的……燕麥品種，優劣 = 就 + 豫備的試験ヲ行ヒ
品種選抜試験 = 供スベキ品種ヲ選出セ
トス

耕種概観 一般耕種概観 = 準ズ

供試品種 12品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
ホワイトベリヤ	康徳元年	公、農、試	康徳2年
クライスター	〃	〃	〃
公在麥種	〃	〃	〃
アラスカ	〃	〃	〃
ブラッカーリアン	〃	〃	〃
ゴートレン3号	〃	〃	〃

モロコシトールオート	康徳元年	公, 農, 試	康徳2年
裸	〃	〃	〃
パンチアル-アウオート	〃	〃	〃
ビグトリオート	〃	〃	〃
アハシマスホウオート	〃	〃	〃
バンナー	〃	〃	〃

23

一区面積及区制 0.3畝 1区制

II 特用作物-粟スル試験

甲油料類

一大豆

一般耕種梗概

播種期 5月甲旬
 播種法 三粒真播
 畦幅 6.0尺
 株間 1.5尺 = 本立
 除草中耕 3回
 培土 2回

I 品種豫備試験 (康徳2年開始)

目的……大豆品種, 優劣 = 就豫備的試験ヲ行
 二品種選抜試験 = 供スル品種ヲ選出
 セントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ス

供試品種 5.0品種

24

一区面積及区制 0.3畝 1区制
 標準区, 配置 克山在来種ヲ5区 = 1区配置

② 品種選抜試験 (康徳2年開始)

目的……播種期及株立密度ヲ異ニセル普通栽培ニ
 ヲリ当地方 = 最モ適スル優良品種ヲ選抜
 セントス

耕種梗概

播種期 5月1日 5月10日 5月15日
 株間 (1) 一列間10種

(2) 一列株間14種
 (3) 一列 列間15種株間14種

其, 他 一般耕種梗概 = 準ス

供試品種 15品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
公249号	康徳元年	公, 農, 試	康徳2年
公555号	〃	〃	〃
公556号	〃	〃	〃
黄金13号	〃	〃	〃
黄大102号	〃	〃	〃
克山在来種	〃	克山	〃
海倫在来種	康徳2年	海倫	〃

其他8品種

試験区別 播種期及株立密度 / 組合セ9区

一区面積及区制 0.3畝 2区制

標準区, 配置 5区毎 = 1区配置

3. 播種期畦幅株立密度試験 (康徳 = 年開始)

目的……当地方 = 適用スベキ大豆ノ播種期畦幅及25株立密度ノ標準ヲ查定セントス

耕種梗概

播種期 4月30日, 5月5日, 5月10日, 5月15日, 5月20日, 5月25日, 5月30日, 6月4日

畦幅 A 30cm 40cm 50cm 60cm
B 60cm 70cm 80cm

株立密度
 1 本立一株間 - 6, 8, 10, 12, 14種
 2 本立一 " - 10, 14, 18, 22種
 3 本立一 " - 18, 22, 26, 30種
 1 本立一株間 - 6, 8, 10, 12, 14種
 2 本立一 " - 10, 14, 18, 22種
 3 本立一 " - 18, 22, 26, 30種

其, 他 一般耕種梗概 = 準ス

供試品種 克山在来種

試験区別 畦幅A列ヲ株立密度ノ一列 = 組合セ、畦幅B列ヲ株立密度 = 列 = 組合セ、其ノ全部 = 播種期ヲ組合セ728区トス

一区面積及区制 0.3畝 2区制

標準区ノ配置 5区毎 = 1区配置

大豆

一般耕種梗概

播種期 5月下旬

26

播種法 撒播
 播種量 100g 120g
 除草 2回

1. 品種選抜試験 (康徳 = 年開始)

目的……子実ノ目的トスル更麻品種 = ツキ優劣ヲ比較シ当地方 = 適スル優良品種ヲ選抜セントス

耕種梗概

播種量 100g 40g
 播種法 條播
 畦幅 60cm
 其他 一般耕種梗概 = 準ス

供試品種 18品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
砂川改良種	康徳元年	公, 農, 試	康徳 = 年
砂川 2 号	〃	〃	〃
砂川 3 号	〃	〃	〃
公 2.5 号	〃	〃	〃
公 7.1 号	〃	〃	〃
公 10.01 号	〃	〃	〃
白花 24 号	〃	〃	〃
ベルギー種	〃	〃	〃
サフィ種	〃	〃	〃
公 3.9 号	〃	〃	〃
露国種 1 号	〃	〃	〃
公 3.87 号	〃	〃	〃
長豆 麻	〃	〃	〃
公 4.02 号	〃	〃	〃
砂川 3.1 号	〃	〃	〃

ラガーナ種	康徳元年	公, 農, 試	康徳二年
アスノスキー種	〃	〃	〃
米田種1号	〃	〃	〃

27

一區面積及區制 0.3畝 2區制

標準區ノ配置 ペルノ一種ヲ5區毎ニ1區配置

苧

一般耕種概
 播種期 5月中旬
 播種法 5粒矣播
 畦幅 6.0種
 株間 3.0種 一本立
 除草中耕 3回
 培土 2回
 間引 2回

1. 品種豫備試驗 (康徳二年開始)

目的……苧品種ノ優劣ニ就テ豫備的試驗ヲ行ヒ品種選抜試驗ニ供スベキ品種ヲ選出セシム

耕種概観 一般耕種概観ニ準ス

供試品種 2.0品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
黒蘇子	康徳元年	公, 農, 試	康徳二年
北滿白蘇子	〃	〃	〃
公在夫種	〃	〃	〃
克山在夫種	康徳二年	克 山	〃

其他 16品種

一區面積及區制 0.3畝 1區制

28

四大麻

一般耕種概観
 播種期 5月上旬
 播種法 條播
 播種量 畝当り6.0種
 畦幅 6.0種
 除草中耕 3回
 培土 2回
 間引 1回

1. 品種豫備試驗 (康徳二年開始)

目的……大麻品種ノ優劣ニ就テ豫備的試驗ヲ行ヒ品種選抜試驗ニ供スベキ品種ヲ選出セシム

耕種概観 一般耕種概観ニ準ス

供試品種 2.0品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
公在夫在夫種	康徳元年	公, 農, 試	康徳二年
克山在夫種	康徳二年	克 山	〃

其他 18品種

一區面積及區制 0.3畝 1區制

乙 纖維料類

① 苧麻

29

1. 品種選抜試験 (康德 = 年開始)

目的……纖維用苧麻品種 = ツキ優劣ヲ比較シ当地方 = 適スル優良品種ヲ選抜セントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 油料類 1. 品種選抜試験供試品種、共通

一區面積及區制 0.3畝 2區制

標準區 / 配置 ベルノ一種ヲ5區毎 = 1區配置ス

2. 播種期播種量試験 (康德 = 年開始)

目的……克山地方 = 於ケル播種期及播種量、標準ヲ査定セントス

耕種梗概

播種期 5月7日 5月17日 5月27日 6月6日

播種量 6月16日 6月26日
毎畝 80粒 100粒 120粒

其他 140粒 160粒 180粒
一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 ベルノ一種

試験區別 播種期及播種量、組合セ36區

30

一區面積及區制 0.3畝 2區制

標準區 / 配置 5區毎 = 1區

3. 耕鋤深淺試験 (康德 = 年開始)

目的……耕鋤、深サカ收量及品質 = 及ボス影響ヲ查ラントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 ベルノ一種

試験區別 耕鋤深度
20 釐
15
10 3區

一區面積及區制 0.3畝 2區制

4. 收穫期試験 (康德 = 年開始)

目的……克山地方 = 於ケル收穫時期、標準ヲ査定セントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 ベルノ一種

試験區別 收穫時期
7月3日
8 5
8 10

8月15日
8 25 5区

一区面積及区制 0.3畝 2区制

青麻

一般耕種梗概
播種期 5月上旬
播種法 條播
播種量 每畝30斤
畦株間 60厘米
株間引 10厘米
除草中耕 2回
培土 3回
培土 2回

1. 品種選拔試驗 (康徳=年用)

目的……青麻品種 = 優劣の比較に当地方に適
スル優良品種ヲ選拔セントス

耕種梗概 一般耕種梗概-準ズ

供試品種 4品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
赤苧種	康徳=年	公, 農, 試	康徳=年
白苧種	,	,	,
陶賴昭2号	康徳元年	,	,
克山石末種	康徳=年	克, 山	,

一区面積及区制 0.3畝 2区制

大麻

31 32 1. 品種準備試驗 (康徳=年用)

目的……大麻品種, 優劣 = 就テ豫備的試驗ヲ行ヒ
品種選拔試驗 = 供スベキ品種ヲ選出セン
トス

耕種梗概 一般耕種梗概-準ズ

供試品種 20品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
公在末種	康徳元年	公, 農, 試	康徳=年
克山在末種	康徳=年	克, 山	,

其他 18品種

一区面積及区制 0.3畝 1区制

丙糖料類

甜菜

一般耕種梗概

播種期 5月下旬
播種法 7粒每播
畦株間 60厘米
株間引 30厘米
間引 2回 1本立
除草中耕 3回
培土 2回

1. 品種選抜試験 (康徳 = 年用始)

目的……甜菜品種 = 就 + 優劣ヲ比較シ当地方 = 適33
スル優良品種ヲ選抜セントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種

品種名	取寄年度	取寄先	開始年度
公 1 3 号	康徳 = 年	公 農 試	康徳 = 年
公 46 - 7 号	〃	〃	〃
公 47 - 6 号	〃	〃	〃
公 12 号	〃	〃	〃

一區面積及区制 9.3 畝 2 区制

I. 粉料類

一. 馬鈴薯

一般耕種梗概
 播種期 5 月下旬
 播種法 撒播
 畦幅 6.0 呎
 株間 3.0 呎
 摘芽 1 回
 除草 中耕 2 回
 培土 2 回

1. 品種豫備試験 (康徳 = 年用始)

目的……馬鈴薯品種ノ優劣 = 就 + 豫備的試験ヲ行
 ニ品種選抜試 = 供スベキ品種ヲ選出セン
 トス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

供試品種 克山在未黃種以下 7 品種

一區面積及区制 19.3 畝 1 区制

III 飼料作物 = 肉スル試験

1. 2-7 (Lucerne)

一般耕種梗概

播種期 5 月下旬
 播種法 撒播
 播種量 1 畝 2.0 担
 除草 2 回

1. 播種期播種量試験 (康徳 = 年用始)

目的……当地方ニ於ケル採草用ルーガンノ播種期
 播種量ノ標準ヲ查定セントス

耕種梗概

播種期 5 月 18 日 5 月 28 日 6 月 7 日
 6 月 17 日 6 月 27 日
 播種量 1 畝 1.0 担 1.5 担 2.0 担 2.5 担 3.0 担
 其他 一般耕種梗概 = 準ズ

試験区別 播種期及播種量ノ組合ニ 25 区

一區面積及区制 0.5 畝 2 区制

2. 採種用播種期播種量試験 (康徳 = 年開始)

目的……当地方 = 於ケル採種用ルーサンノ播種期及播種量ノ標準ヲ査定セントス

耕種梗概 其他試験ノ方法ハ採草用試験 = 同シ

3. 刈取回数試験 (康徳 = 年開始)

目的……ルーサンノ刈取回数ガ收量 = 及ボス影響ヲ知ラントス

耕種梗概 一般耕種梗概 = 準ズ

試験區別 6 区

年次 區別	播種当年 (康徳 = 年)	越冬 ¹ 年	越冬 ² 年	越冬 ³ 年	越冬 ⁴ 年	越冬 ⁵ 年
1	0	1	2	1	2	1
2	0	2	2	2	2	2
3	0	2	1	2	1	2
4	1	1	2	1	2	1
5	1	2	1	2	1	2
6	1	2	2	2	2	2

一區面積及區制 0.5 畝 2 區制

4. オーンレスブロームグラス (Awnless Brome-grass)

1. 播種量試験 (康徳 = 年開始)

目的……当地方 = 於ケル播種量ノ標準ヲ知ラントス

耕種梗概
播種
播種
播種
除

期
法
量
草

7 月中旬
撒 播
1 回

播種量 15 粒 20 粒 25 粒 30 粒

試験區別 播種量ノ單式 4 区

一區面積及區制 0.5 畝 2 區制

第三事業

I採種

作物名	品種数	供用面積
小蕎麦	300	376.45
黍	10	3.00
小豆	10	3.00
大豆	5	1.50
大豆	5	1.50
緑豆	10	3.00
向日葵	5	1.50
苧麻	6	1.80
草蓆	5	1.50
草蓆	10	3.00
草蓆	4	1.20
草蓆	1	0.30
ルーサン		47.00
ルーサン		10.00

II見本園

作物名	品種数	供用面積
ケサフ	1	0.30
忍布	1	0.30
青刈用	2	0.60
青刈用	2	0.60
牧草混播	4	1.20

備考 牧草混播組合は交雑

37

38

牧草名	1	2	3	4
オンレスブームグラス	X	X	X	X
ケンタッキーブルーグラス	X	X	X	X
ライムギモドキ	X	X	X	X
カモジグサ	X	X		
クサフジ	X	X	X	X
シナグワハギ	X			
レッドクローバー		X	X	
コクモジグサ		X	X	X
ナガバツルフジハギ		X	X	X
コムギタマシ			X	X
ホソアヒキ				X

III研究

一小麦、生長速度=関スル研究

播種期 4月下旬及5月中旬

株立 系統栽培様式

(畦幅6.0 種=列一本立)
列間1.5 種株間1.5 種

生育期間中草丈及株重ヲ測定シ生長速度ヲ比較研究ス

二大豆、生長速度=関スル研究

施肥区(燐酸加里陪当各6.0 珪石灰1.0 珪)及無肥区=就キ生育期間中草丈及株重ヲ測定シ生長速度ヲ比較研究ス

三小麦、穂、発達=関スル研究

系統栽培ヲ行ハル小麦、分蘖別穂重及穂長ヲ

生育期間中適宜ノ因數測之カ發達狀況ヲ研究ス

四小麦 = 於ケル耕種法ノ相異カ品質 = 及ボス影響
耕種法區別 (各單式 18 區)

1. 播種期 5月1日 5月15日 5月30日
2. 施肥量 窒素單用, 三要素施用, 全石灰加用, 石灰單用
3. 刈取期 (刈取機) 8月5日, 8.10, 8.15, 8.20, 8.25, 8.30
(徒山在種) 8.1 8.5, 8.10, 8.15, 8.20, 8.25
4. 畦 高畦 平畦
5. 刈束堆積期間 1日 10日 20日 30日

供用品種 札幌春小麦 克山在來種

供用面積 一區一畝

五大豆 = 於ケル耕種法ノ相異カ品質 = 及ボス影響

耕種法區別 (各單式 12 區)

1. 播種期 5月3日 5月13日 5月23日
2. 施肥量 窒素單用, 三要素施用, 硫酸加用, 磷酸加里施用, 全石灰加用
3. 刈取期 9月15日, 9.20, 9.25, 9.30, 10.5, 10.15
4. 畦 高畦 平畦
5. 堆積期間 10日 30日 60日

供用品種 克山在來種

供用面積 一區一畝

六小麦, 系統栽培ノ普通栽培 = 於ケル生育收量並ニ品質ノ比較研究

七小麦, 圃場收量試験 = 於ケル一區面積及ヒ區數

カ試験誤差 = 及ボス影響

區數 區面積	2	3	4	5
2.48	X			
0.42	X			
0.36	X	X		
0.30	X	X		
0.24	X	X	X	
0.18	X	X	X	X
0.12	X	X	X	X

供用品種 札幌春小麦 克山在來種

八銹病 = 對スル小麦品種間抗抗性差異檢定方法 = 關スル研究

1. 窒素肥料過用
2. 播種期遅延
3. 遮光
4. 其他

九小麦品種 = 於ケル穗上發芽ノ難易ト赤黴病罹病率トノ關係

多数品種 = 就テ收穫直後穗上發芽試験ヲ行ヒ發芽ノ難易ト赤黴病罹病率トノ關係ヲ研究ス

IV 調査

一 品種特性調査

作物名 品種數 供用面積

小麦	400	2400
大豆	150	900
粟	100	600

41

二播種期播種量ヲ異ニセル「ルーサン」, 越冬第一年
収量調査

三「ルーサン」, 越冬第一年子實収量調査

四粟及稗育刈収量調査

五甜菜母根栽培子實収量調査

六作況調査

小麦 粟 玉蜀黍 高粱 大麦 燕麥

大豆 亞麻 大麻 苧